



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS



株式会社串カツ田中ホールディングス  
2025年11月期第2四半期 決算説明資料  
2025.7.15

代表取締役社長CEO 坂本壽男

東証スタンダード市場 証券コード：3547

# **決算説明の内容**

- 1. 当社グループについて**
- 2. 2025年11月期 第2四半期業績概要**
- 3. 2025年11月期 連結業績予想**
- 4. 2025年11月期 トピックス**
- 5. 株主還元**
- 6. その他資料**



# 1. 当社グループについて

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

# 1. 当社グループについて

## 会社概要

会 社 名	株式会社 串カツ田中ホールディングス
設 立	2002（平成14）年 3月 20日
代 表 者	代表取締役社長 CEO <small>さかもと</small> 坂本 <small>としお</small> 壽男
本 社	東京都品川区東五反田一丁目 7 番 6 号
資 本 金	306百万円（2024年11月末現在）
業 績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 売 上 高：168億64百万円</li> <li>・ 当期純利益：3億87百万円（ともに、2024年11月期）</li> </ul>
事 業 内 容	「串カツ田中」「天のめし」「鳥玉」「焼肉くるとん」などのブランドで関東圏を中心に全国規模で飲食事業を展開



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



# 1. 当社グループについて

## グループ会社と事業内容

串カツの専門店「串カツ田中」を中心としながら、国内新業態の開発・育成中。さらに、海外展開や新規事業の取り組みを行い、持続的な成長へ

### 国内新業態



串カツ田中及びハウスミール事業  
株式会社串カツ田中



TANAKA INTERNATIONAL INC.



店舗オペレーション管理アプリ「V-  
Manage」の開発会社

株式会社Restartz



当社グループの店舗出店に伴う内  
装工事等を内製化

株式会社 ジーティーデザイン



当社グループのクリエイティブ業務等  
を内製化

株式会社 UKYE

### 新規事業

### 海外事業



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.

# 1. 当社グループについて

## 沿革

設立・会社TOPIX		店舗・出店TOPIX
1998年11月	個人事業として創業	「KG Bar」オープン
2001年12月		デザイナーズレストラン「ターンザテーブル」オープン
2002年3月	大阪市西区に当社設立	
2004年3月		東京都港区に「京料理みな瀬」をオープン
2008年12月	レシピが見つかる	串カツ田中 1 号店「串カツ田中世田谷店」（東京都世田谷区）オープン
2011年12月		串カツ田中方南町店をフランチャイズ化し、フランチャイズ展開を開始
2013年11月	東京都渋谷区に本店移転	
2014年2月	「外食アワード2013」受賞	
2015年5月	東京都品川区に本店移転	
2015年8月	商号を「株式会社串カツ田中」に変更	
2015年12月		100店舗出店達成（FC店含む）
2016年9月	東京証券取引所マザーズ市場上場	
2018年6月	ホールディングス化、全店禁煙化（一部除く）	
2018年7月		200店舗出店達成（FC店含む）
2019年6月	東京証券取引所市場第一部へ指定替え	
2020年3月	100%子会社（株）セカンドアロー設立	
2020年9月		鳥玉1号店「鳥玉モザイクモール港北店」オープン

# 1. 当社グループについて

## 沿革

	設立・会社TOPIX	店舗・出店TOPIX
2021年4月	冷凍串カツのオンラインショップ開設	
2021年10月	(株)インフォーマートと業務提携及び 合併会社「(株)Restartz」の設立	
2022年1月		300店舗出店達成（FC店含む）
2022年3月		焼肉くるとん1号店「北浦和店」オープン
2022年6月		TANAKA1号店をアメリカオレゴン州ポートランドにオープン
2022年9月		焼肉くるとん フランチャイズ展開を開始
2022年10月	(株)ジーティーデザイン設立	店舗に関する企画、設計、施工、メンテナンス等を内製化
2023年6月	(株)ジーティーデザイン 一般建設業許可取得	
2024年5月	(株)串カツ田中 ハウスミール事業営業開始	つくりおき.jp潮見キッチンより冷蔵お惣菜の製造と配送を開始
2024年8月		京都天ぷら 天のめし1号店「祇園本店」オープン
2024年10月	(株)UKYE 設立	
2025年1月	ロサンゼルスの子会社 TI.LA.INC.設立	
2025年3月	(株)串カツ田中 子会社のセカンドアローを吸収合併	
2025年4月		新商品「無限ニンニクホルモン串」の販売開始

## 2. 2025年11月期 第2四半期業績概要

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 2. 2025年11月期 第2四半期業績概要

### 業績サマリーと業績計画比較

(単位：百万円)

	2024年11月期 第2四半期	2025年11月期 第2四半期	増減額	増減率	2025年11月期半期計画		2025年11月期 通期計画
					計画	進捗率	
売上高	8,043	<b>10,299</b>	2,256	28.0%	9,500	108.4%	20,100
営業利益 (営業利益率)	451 (5.6%)	<b>676</b> (6.6%)	225	49.9%	400	169.2%	1,060
経常利益 (経常利益率)	492 (6.1%)	<b>693</b> (6.7%)	200	40.8%	500	138.7%	1,150
親会社株主 に帰属する 中間純利益 (中間純利益率)	277 (3.5%)	<b>610</b> (5.9%)	332	119.9%	300	203.4%	620
一株当たり 中間純利益	30.20円	<b>66.41円</b>	36.21円	—	—	—	—
自己資本 中間純利益率	12.1%	<b>22.7%</b>	10.6%	—	—	—	—

#### 当中間期の業績について

串カツ田中は、創業祭や他業種とのコラボレーション等のキャンペーンの開催、メディアを通じたブランド認知の拡大、新業態の立ち上げや新商品の導入、コロナ禍で短縮していた営業時間の延長により、ご来店客数が伸長し、売上高は増加しました。また、コスト管理の徹底等により販売費及び一般管理費を抑えることによって、各段階利益についても増加いたしました。

また、2025年3月1日に実施いたしました連結子会社間の吸収合併に際し、吸収合併消滅会社の株式会社セカンドアローの繰越欠損金を引き継いだ結果、法人税等が減少し、親会社に帰属する中間純利益は当初の予想を大きく上回りました。

以上の結果、売上高及び各段階損益ともに計画値を上回る成績となりました。

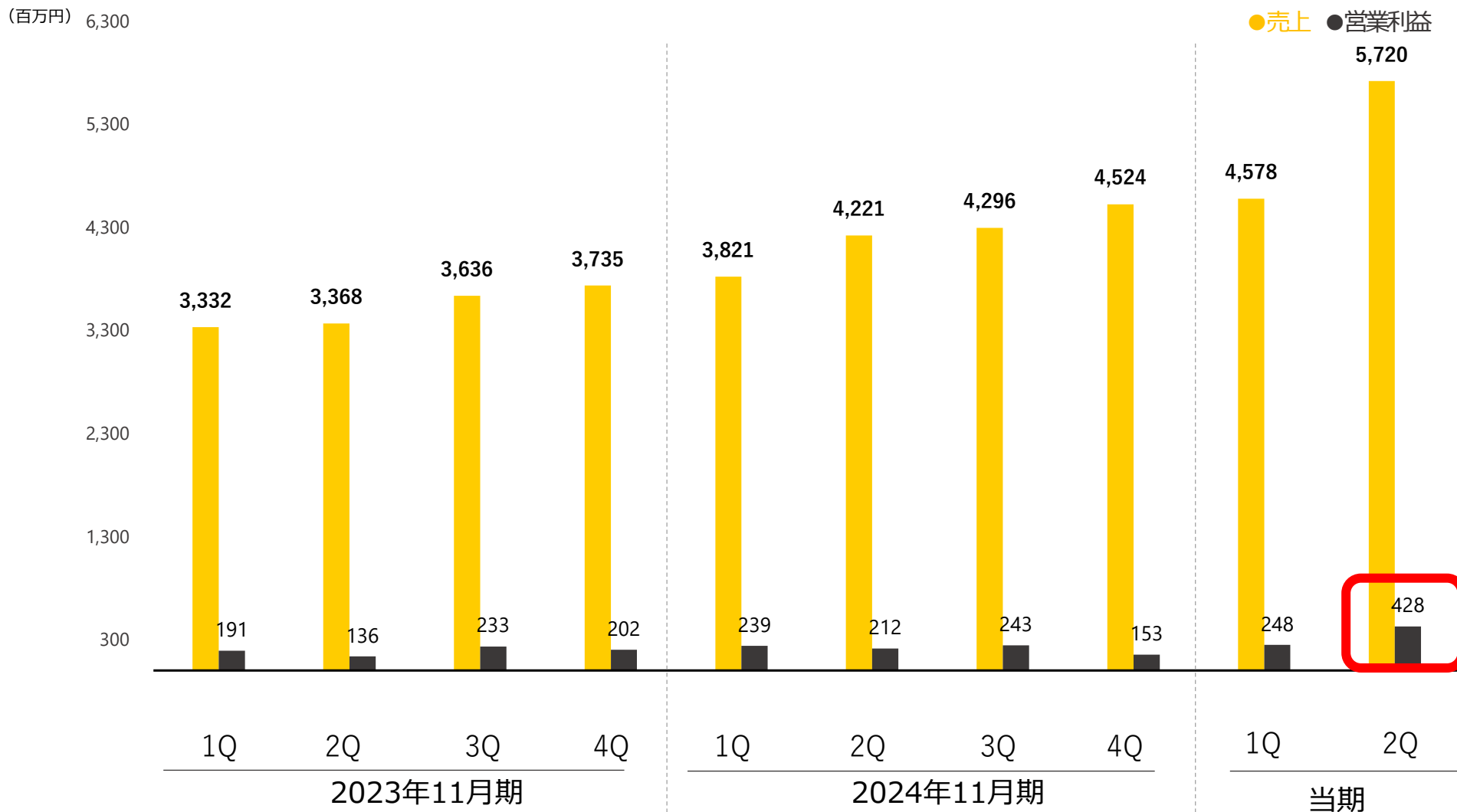


串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.

## 2. 2025年11月期 第2四半期業績概要

営業利益は安定的に黒字が継続し、新規出店に加え、積極的な販売促進活動により客数が増加した結果、増収増益を実現



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.

## 2025年11月期 売上高及び営業利益の商品及びサービスごとの情報

串カツ田中の中規出店、販売促進活動による客数の増加及び「天のめし」の稼働、並びにハウスミール事業の稼働により売上高が増加している

(単位：百万円)

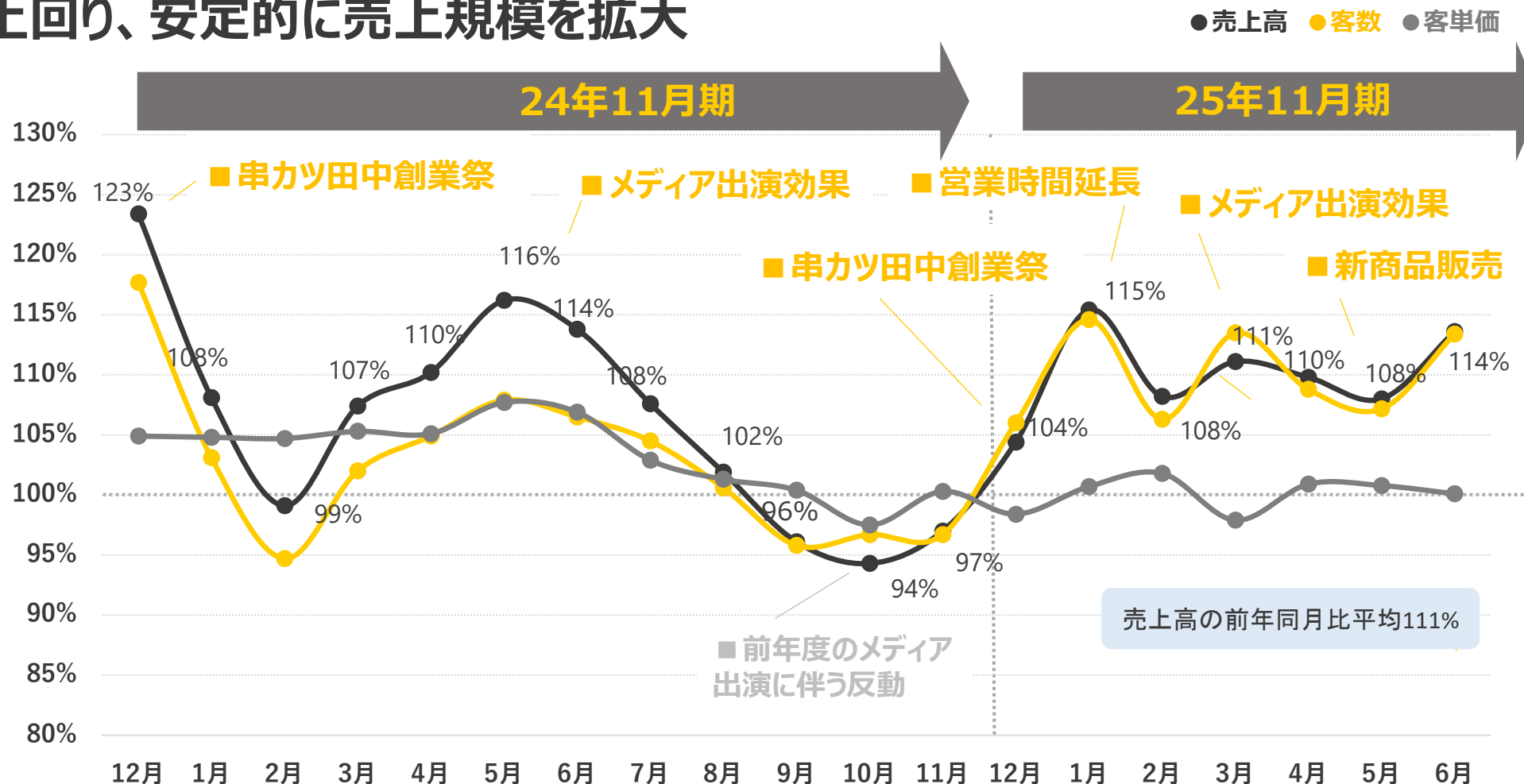
	2024年11月期 第2四半期		2025年11月期 第2四半期		増減額		売上 構成比
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	
串カツ田中	7,423	560	8,347	699	923	138	81.0%
直営店売上	5,576	-	6,286	-	710	-	61.0%
FC商品売上	1,413	-	1,580	-	166	-	15.3%
ロイヤリティ収入	288	-	298	-	9	-	2.9%
その他	144	-	182	-	37	-	1.8%
国内その他	248	△59	363	△127	115	△67	3.5%
ハウスミール	12	△58	611	33	598	92	5.9%
内装工事	710	36	1,071	74	360	37	10.4%
連結調整	△352	△27	△94	△3	257	23	△0.9%
合計	8,043	451	10,299	676	2,256	225	100.0%

※国内その他は、新業態の天のめし、烏玉、焼肉くるとんの売上高及び営業利益から構成されております。

# 串カツ田中 既存店売上高推移：前年比較



創業祭や新商品の開発等の販売促進活動の結果、客数は前年同期を上回り、安定的に売上規模を拡大



# 全店舗合計推移

2025年5月末時点

343

## ブランド別店舗数



332

直営店：168店 FC店：164店



3

直営店：3店



3

直営店：3店



2

直営店：3店



2

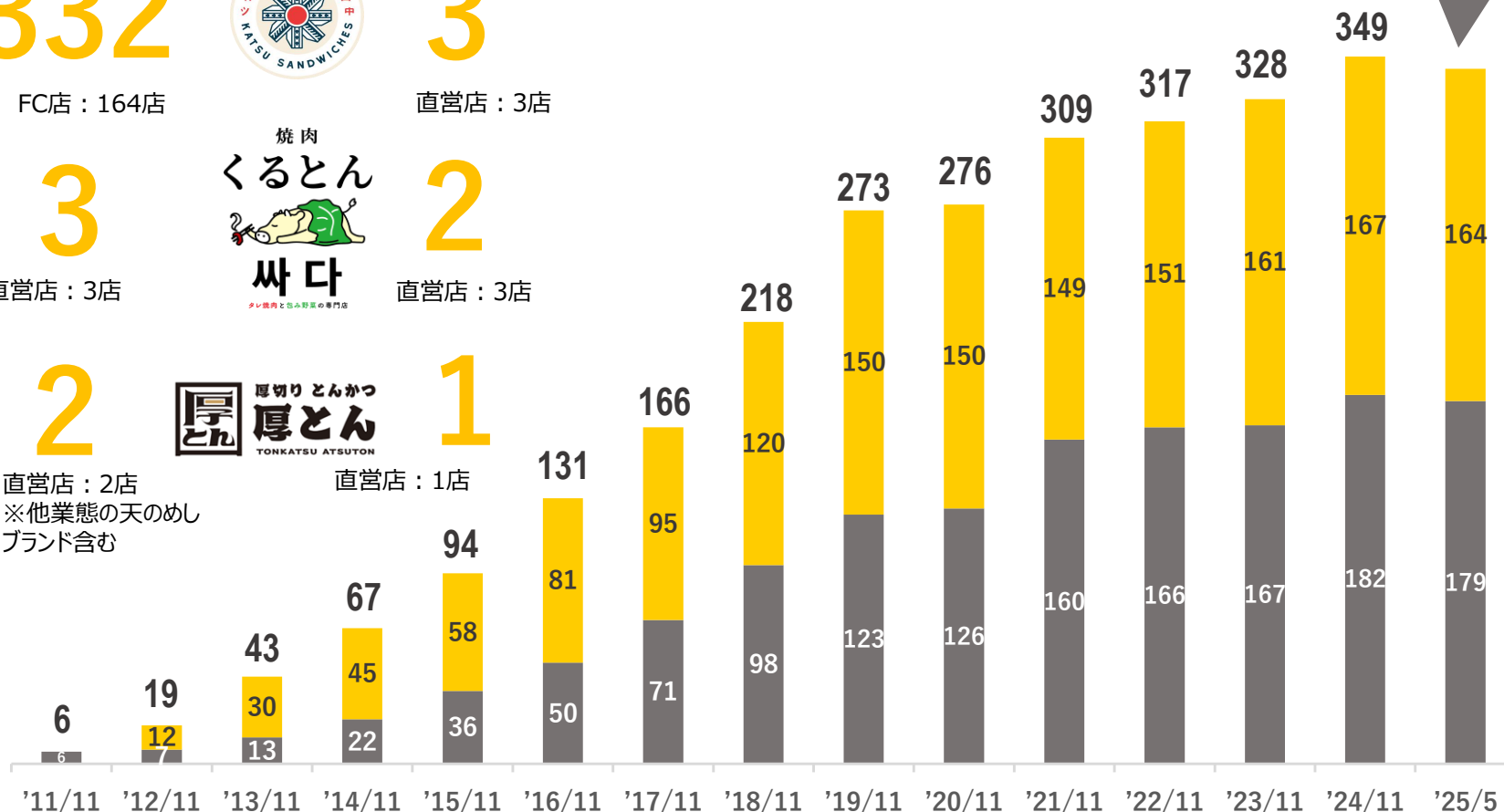
直営店：2店  
※他業態の天のめし  
ブランド含む



厚切り とんかつ  
厚とん  
TONKATSU ATSUTON

1

直営店：1店



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

出退店及び業態変更の状況 / 前期比較・計画比較

新規出店等の状況 出店7店舗 退店13店舗

●当期推移

●前年同期実績との比較

(2025年5月末時点)  
●計画との比較

ブランド	期首	出店		退店		業態 変更	合計	前年同期実績との比較 出店 前年同期情報				(2025年5月末時点) ●計画との比較 出店 年間計画			
		直営	FC	直営	FC			直営	前年 同期比	FC	前年 同期比	直営	進捗率	FC	進捗率
	338	3	2	6	5	—	332店舗	11	△8	2	—	30	10.0%	15	13.3%
	4	—	—	1	—	—	3店舗	1	△1	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	1	—	—	2店舗	—	—	—	—	—	—	—	—
	1	1	—	—	—	—	2店舗	—	+2	—	—	4	25.0%	—	—
※他業態の天のめしブランド含む								—	+1	—	—	—	—	—	—
	—	1	—	—	—	—	1店舗	—	+1	—	—	—	—	—	—
	3	—	—	—	—	—	3店舗	—	+1	—	—	—	—	—	—
合計	349	5	2	8	5	—	343店舗	12	△5	2	—	34	16.7%	15	13.3%

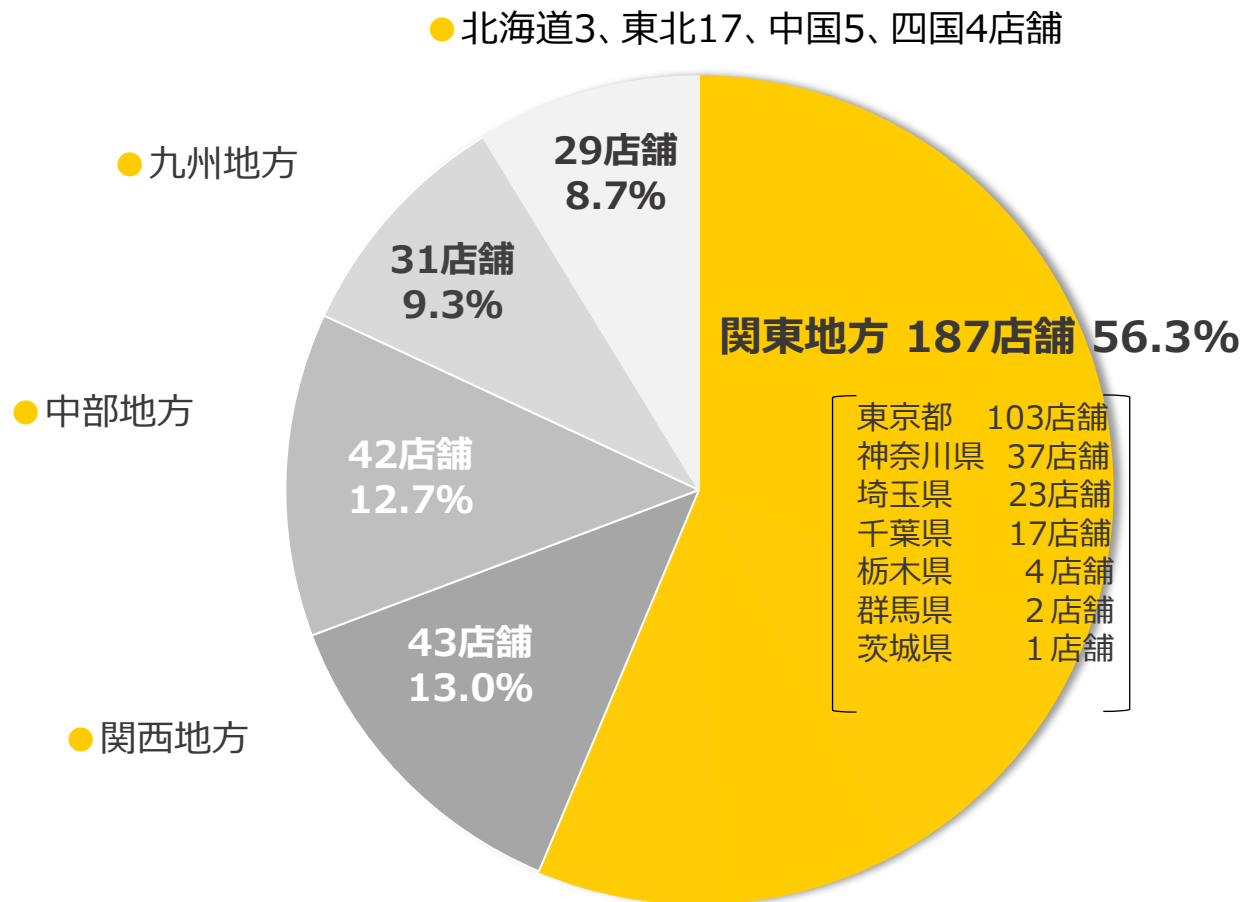
不採算店舗を撤退し、経営資源を成長分野へ集中させることで、将来の企業価値向上を目指します。また、串カツ田中の第2四半期については、直営店・FCの出店は共に計画を下回っているが、下期は計画達成に向け総力を挙げております。

## 串カツ田中 店舗分布



■ 客層は広く出店立地を選ばないため、全国45都道府県に拡大中

### 【全国出店状況】

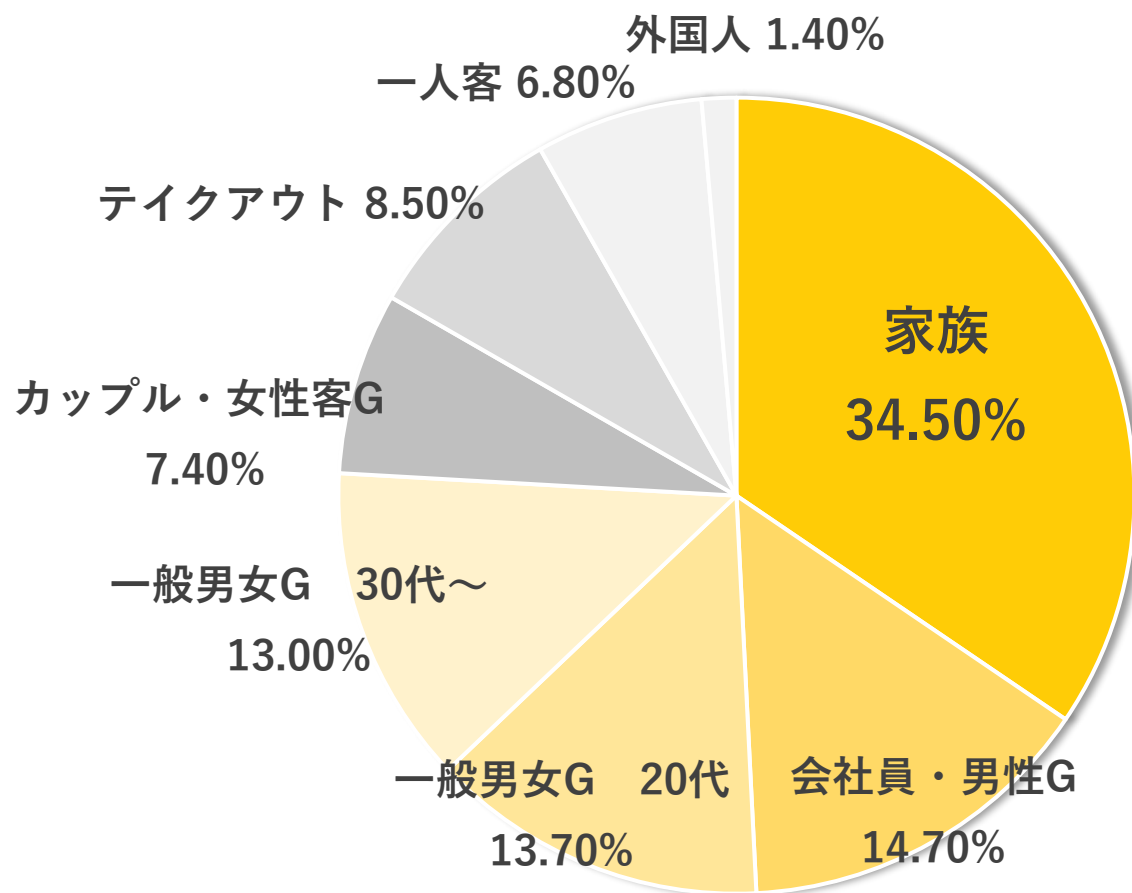


## 串カツ田中の客層別売上構成比率



### 客層別売上構成比率

家族、会社員、一人客など様々な客層に浸透し、飲み会、食事など様々なシーンでご利用いただいております、環境変化に強い。



(2025年5月末時点)



## 串カツ田中の立地別店舗構成



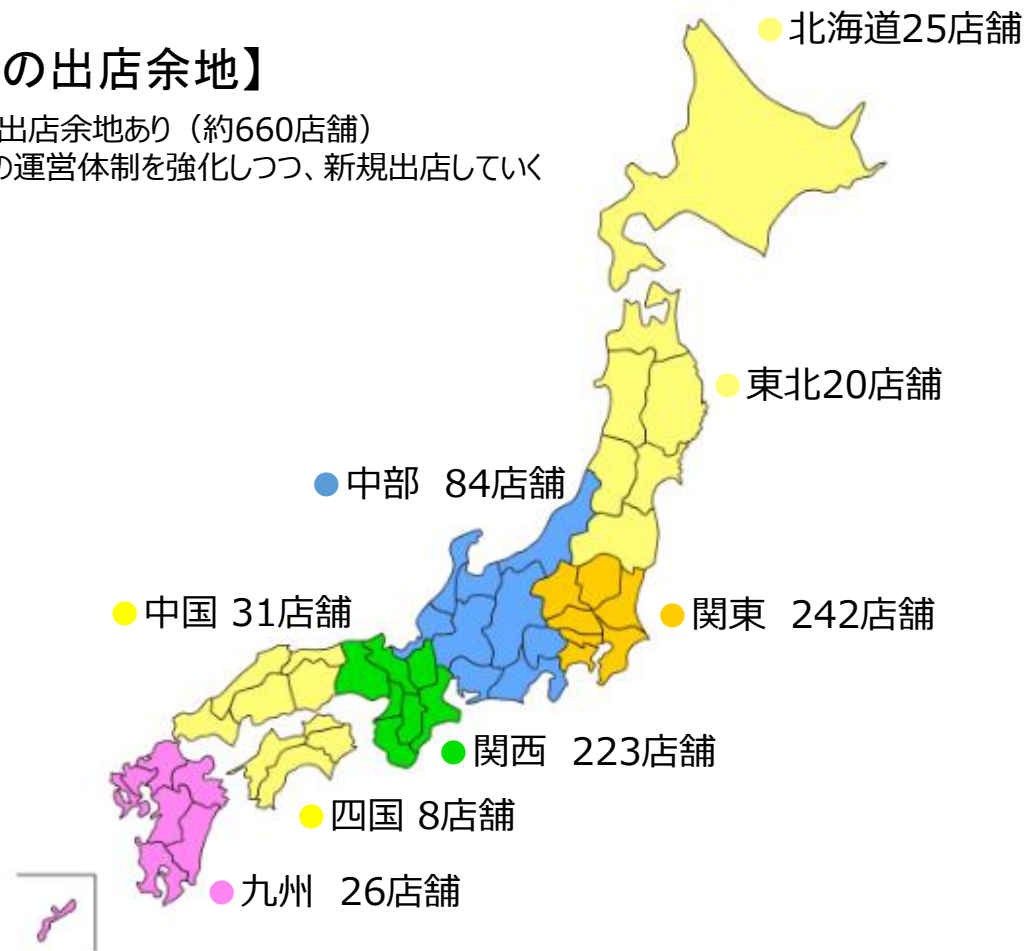
## ■ 立地別店舗構成

様々な立地に対応が可能のため、人口10万人以上の都市で出店が可能

出店立地		既存店 (計332)
住宅街		77
大規模繁華街		12
繁華街		172
駅施設		27
商業施設		18
ロードサイド		26

## 【全国の出店余地】

・全国に出店余地あり（約660店舗）  
既存店の運営体制を強化しつつ、新規出店していく



(2025年5月末時点)



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

### **3. 2025年11月期 連結業績予想**

**KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS**

3. 2025年11月期 連結業績予想（変更なし）

■ 事業環境は正常化しており、串カツ田中は出店地域を限定せず、積極的に出店するとともに新業態や新事業の開発とその確立に向けて重点テーマとその取り組みを着実に実施

(単位：百万円)

項目	2024年11月期 実績	2025年11月期 計画	当期比較		増減理由
			増減額	増減率	
売上高	16,864	20,100	+3,235	+ 19.2%	・原材料高騰に伴う価格改定を考慮する一方で、集客数を確保するための施策を加味し、売上高の増加を見込む ・「ハウスミール事業」「天のめし」の年間稼働を見込む
売上総利益	10,100	12,100	+1,999	+ 19.8%	・当期の原価上昇による原価率悪化を見込む ・物流改善実施による原価率改善を見込む
販売費/一般管理費	9,252	11,040	+ 1,787	+ 19.3%	・新規出店による費用増加を考慮 ・賃上げを含む人的資本に係る費用増加を考慮 ・決済手数料の増加を考慮
営業利益 (営業利益率)	847 (5.0%)	1,060 (5.3%)	+ 212	+ 25.0%	・価格改定等により利益率は改善し増益となる一方で、業態開発や新事業の取り組みにより前期と同水準の利益率となり、212百万円の増益
経常利益 (経常利益率)	846 (5.0%)	1,150 (5.7%)	+ 303	+ 35.9%	
親会社株主に 帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	380 (2.3%)	620 (3.1%)	+ 239	+ 63.0%	

## 2025年11月期の出店計画

■ 串カツ田中は、安定的に直営店・FC店の出店を計画

ブランド	期首	新店		退店 予定	合計
		直営	FC		
	338	30	15	11	372店舗
	4	—	—	—	4店舗
	3	—	—	—	3店舗
	1	4	—	—	5店舗
	3	1	—	—	4店舗
合計	349	35	15	11	388店舗

地方と比較し出店可能エリアが限られている東名阪は、直営店を中心に出店を計画

地方は、地方ならではの優位性（食習慣、立地・人流、採用など）を熟知した加盟会社の協力を得ながらFC出店を計画

### 3. 2025年11月期 連結業績予想（変更なし）

## 来期を含む中期経営計画（2024年12月～2027年11月）

### 串カツ田中の安定成長と新業態・新規事業の確立・展開による成長

	2024/11月 期	2025/11月 期	2026/11月 期	2027/11月 期	2024/11→2027/11 変化倍率
売上高	16,864百万円	20,100百万円	24,800百万円	29,300百万円	1.7倍
営業利益	847百万円	1,060百万円	1,570百万円	2,110百万円	2.4倍
営業利益率	5.0%	5.3%	6.3%	7.2%	—
期末店舗数	346店舗	384店舗	429店舗	484店舗	1.4倍
一株当たり 当期純利益	41.39円	67.46円	101.73円	136.87円	3.1倍

景気の先行きは世界的な金融不安や物価の上昇により不透明感はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、正常化した事業環境が続くことと想定

このような状況の中、雇用確保のための継続的な待遇向上を予定する一方で、「串カツ田中」の継続的なコスト構造の見直し及び価格改定を含めた売上最大化に向けた施策を図るとともに、全国1,000店舗体制を構築するという長期的な目標に向け、戦略的な出店を継続

2025年11月期以降は、上記に加え、インバウンドを狙った新業態を開発・展開及び海外展開への強化をしていく

※TANAKA INTERNATIONAL INC.は非連結子会社であるため、上表の期末店舗数に同社が運営する「TANAKA」は含めておりません。

## 中期経営計画の4つのポイント

事業領域の拡大

### 3 2本目の柱

1. 烏玉
2. 焼肉くるとん
3. 天のめし
4. TANAKA INTERNATIONAL
5. 海外展開を見据えた新業態

### 1 串カツ田中の可能性

1. 既存店売上高向上
2. DX×人事戦略による収益改善
3. FCビジネスの強化
4. インバウンド取込
5. 串カツ田中のリモデル

### 4 新規事業/M&A

1. 既存事業とシナジーがあるM&A
2. ハウスミール事業
3. 新規事業の開拓

### 2 利益根源の開拓

1. 物流・商流変更
2. V-Manage外販による収益
3. ジーティーデザインの新たな収益
4. UKYEの新たな収益

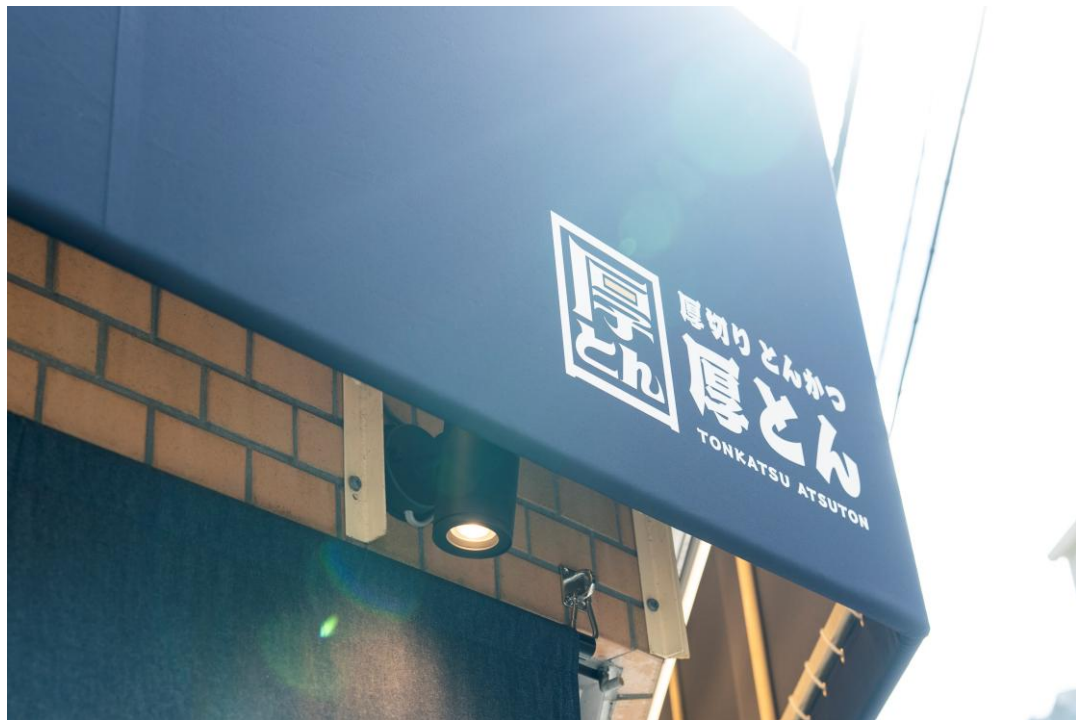
売上利益の拡大



## 4. 2025年11月期 トピックス

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 新業態「厚切りとんかつ 厚とん 五反田店」3月オープン 揚げの技術力を活かし、新業態を開発



### 店舗情報

所在地

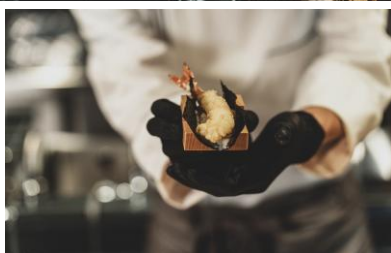
東京都品川区東五反田3-16-44  
(JR山手線五反田駅東口 徒歩6分)



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 新業態「京都天ぷら 天のめし 祇園本店」

当初想定を上回る売上で推移。国内観光地、海外展開を目指す



### 店舗情報

所在地

京都府京都市東山区四条通大和大路東入祇園町  
北側255

(阪急京阪本線 祇園四条駅 7番出口 徒歩3分)

天のめし 公式HP : <https://tennomeshi.com/>



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 串カツ田中総会

### ■串カツ田中総会とは

年に一度、串カツ田中「加盟店様」「直営店」が集結し、前期の取組みの成果や今後の取組みの共有、年間表彰を行う、串カツ田中最大の行事です。

各人がアイデアを持ち寄り、企画を形にし、成果を発表する。そして称えあう。職員のモチベーションを上げて、自身及び会社の成長につなげる企画となっております。

### ■串カツ田中総会の主な内容

- ・ 前期業績報告 今期取り組み説明
- ・ KTリーグSEASON 2 総合優勝店舗決定戦
- ・ BIG SMILEスタッフ表彰
- ・ ココロのバリアフリー計画 基調講演
- ・ 年間表彰
- ・ KTリーグSEASON 2 総合優勝店舗発表



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 新商品の開発

### 【大衆酒場としての原点回帰へ】

**串カツ田中が本気で開発した新名物！1本50円(税込55円)「無限ニンニクホルモン串」**

～販売開始から約2ヶ月で累計販売数400万本突破～（2025年7月現在）



安い料理と美味しいお酒を楽しみながら、誰もが気軽に過ごせる“大衆酒場”として原点回帰を図るため、2025年4月24日(木)に串カツ田中の新名物として1本50円(税込55円)の「無限ニンニクホルモン串」を販売開始いたしました。ガツンとくるニンニクの香り、そして旨味たっぷりでクセになる味わいが特徴で、お酒と非常によく合い、SNS上でも「無限に食べられる！」と話題になっています。



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 賃上げの実施

### ■ 4期連続、定期昇給含む最大23%の賃上げの実施

従業員の待遇向上・人材への投資に積極的に取り組むことで、お客様への最高のおもてなしの実現、企業価値の向上、ひいては外食産業や取り巻く環境全体への好循環につなげる

#### 給与改定の概要

##### （１）対象者

串カツ田中ホールディングス、串カツ田中、セカンドアロー、ジーティーデザイン、UKYEに所属する正社員（対象約500名）

##### （２）実施内容

ベースアップ、定期昇給・手当等による賃上げ  
昇給率：平均4.7%（最大23%）

##### （３）実施時期

2025年1月支給

## 5. 株主還元

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 5.株主還元 株主還元

### 利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら  
安定的かつ継続的な配当を実施

### 配当予定

前期：1株当たり13円00銭 当期：未定

### 配当の推移と株主優待(基準日：11月末)

株主の皆様の日頃からのご支援にお応えするとともに、当社店舗のご利用を通じてより多くの皆様に当社の事業へのご理解とご支援をいただくことを目的として株主優待券を発行しています

(単位：円)

	20/11期	21/11期	22/11期	23/11期	24/11期
1株当たりの配当金	10	10	10	13	13

ご所有株式数	株主優待（電子チケットにて贈呈）
100株～299株	2,000円相当（1,000円券2枚）のお食事ご優待券
300株～599株	4,000円相当（1,000円券4枚）のお食事ご優待券
600株～899株	6,000円相当（1,000円券6枚）のお食事ご優待券
900株以上	8,000円相当（1,000円券8枚）のお食事ご優待券

## 6. その他資料

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

理念

# Mission

唯一無二の“おもてなし”と“おいしさ”で  
笑顔あふれる未来を創造する

未来像

# Vision

外食産業の常識を変え、継続的な成長と収益  
性の向上と関わる全ての人の幸福を実現し、  
世界の優良企業になる

信念・価値基準

# Value

## HOSPITALITY

- 1.最高の活気、笑顔で毎日がお祭りのような営業をする
- 2.楽しむセンス、楽しませるセンスを磨く。
- 3.誰かの役に立てることを喜びとする。
4. 4Sの徹底

## RESPECT

- 1.自分の仕事にプライドを持つ。  
神は細部に宿る。
2. 利益をリスペクトする。

## TEAM WORK

- 1.誠実で正直であれ、  
それが協力者を多くする。
- 2.常に自分に矢印を向ける。

## GROWTH

- 1.自己成長を意識する。
- 2.やるべきことはやる。

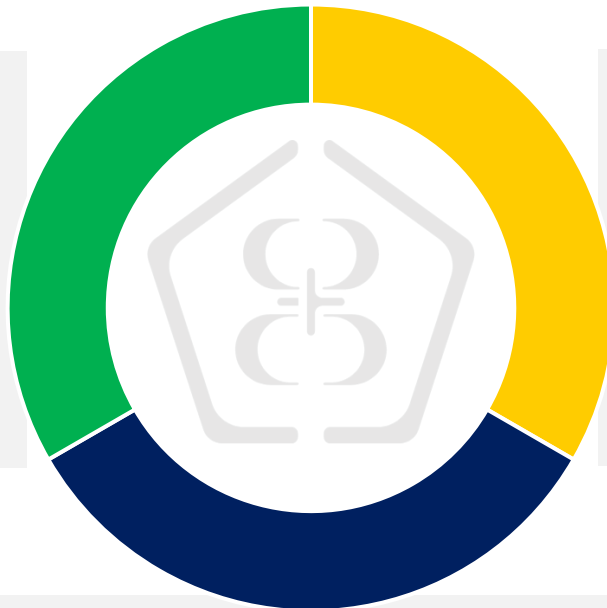


串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

■ 当社は「おもてなし」「働きがい改革」「DX」の推進により、  
持続可能な社会の実現に貢献していきます。

## ENVIRONMENT 環境

CO<sub>2</sub>排出量・食品ロス削減  
アニマルウェルフェアの取組み  
サーキュラーエコノミーの推進



## GOVERNANCE 企業統治

リスクマネジメントの強化  
情報セキュリティ強化  
コンプライアンスの徹底

## SOCIAL : 社会

従業員健康増進・働きがい改革  
顧客満足推進  
地域社会への貢献  
ココロのバリアフリー活動

## 6.その他資料

### 免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社串カツ田中ホールディングス（以下、当社）の現状をご理解していただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2025年5月末日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びにリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行なう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により、情報に誤りが生じる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

#### 【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社串カツ田中ホールディングス 執行役員管理部長 岩本一将

TEL：080-9650-2236

URL：<http://kushi-tanaka.co.jp>



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS